

ワモンゴキブリ

分類：ゴキブリ目(網翅目)ゴキブリ科

学名：*Periplaneta americana*

英名：American cockroach



■解説

前胸背板に淡黄色の輪がある。体全体はやや赤味がかった褐色である。わが国では南方に分布していたが、暖房設備の普及に伴い、地下街、集合住宅などにも広がっている。また、船舶内や排水溝内に群れをなしていることがある。休眠しないので、一定の熱源のない建物には定着できない。屋外では、雌は湿っていて隠れた場所を選んで産卵する。木やボール紙に産卵する場合は、凹みのあるところを噛み、そこへ産卵し、唾液で固めた木屑や紙片で覆い隠す。

■体長

卵：8 mm×5 mm (卵鞘)¹⁾

幼虫：—

蛹：—

成虫：28～44mm¹⁾

■産卵数

産卵数/生涯：10～84 (卵鞘)¹⁾

産卵数/1卵鞘：6～18²⁾

■ライフサイクル

卵：40～45日(29℃) 35～38日(30℃)¹⁾

幼虫：♂8.5♀9ヶ月(29℃) 7ヶ月(30℃)¹⁾

蛹：—

成虫：200～700¹⁾

■発育零点(発育停止温度)

20℃²⁾

【参考文献】

- 1) 緒方一喜・田中生男・安富和男. ゴキブリと駆除. 日本環境衛生センター. 1989, p. 31-37
- 2) 田中生男. 生活害虫の事典. 朝倉書店. 佐藤仁彦編. 2003, p. 141